

鶴田町教育施策の大綱

～親も子ものびのびと成長していくまちづくり～

令和6年8月7日

青森県鶴田町

◎はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）の改正（平成 26 年）により、地方公共団体の長は、総合教育会議において教育委員会と協議し、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされました。

町では、将来の町のあるべき姿を描き、その実現に向けた施策の方向性を明らかにした第 6 次鶴田町総合計画「若い世代から選ばれるまちづくり」に沿ってまちづくりを進めています。教育に関する基本的な方針については、総合計画の教育施策に関する部分と青森県教育施策の大綱と整合性を図っています。

そこで、本大綱により町の教育施策の基本的な方向性を明確にするとともに総合的な推進を図ることとしました。また、計画期間は、町総合計画基本計画の計画期間である令和 9 年度（2027 年度）までとします。

◎大綱の基本方針

第 6 次鶴田町総合計画の基本方針に基づき、以下の 5 つの施策の実現を図ります。

I 親も子どものびのびと成長するための環境づくりの推進

1 子育て環境の充実

- 男性・女性ともに家庭内の家事、育児の分担意識を高め、親も子もともに心のゆとりを持ち、成長できるまちを目指します。
- 子育てに対する不安や悩みなどに速やかに対応できる相談体制の充実を図ることにより、「NO 虐待、NO いじめ、NO ひきこもり」の安心して楽しく子育てができるまちを目指します。
- 保護者の負担軽減とともに子育てを楽しむ時間を確保し、多様な保育サービスの質と量の充実を図り、働きやすく育てやすい家庭と仕事の両立ができるまちを目指します。

2 学校教育環境の整備

- 全ての子どもが、精神面や経済的な不安を抱えることなく、元気に毎日登校したいと心から思える学校があるまちを目指します。
- 地域社会を支える人財はもちろんのこと、日本や世界で活躍する人財まで多様な人財が育つよう、郷土に誇りを持ち、想像力豊かで、新しい時代を主体的に切り開くことのできる人づくりを目指します。
- 互いを思いやり、互いを認め合い、多様な価値観を受け入れ、多様性を尊重し合い、心豊かで個性あふれる子どもが育つ教育環境づくりを目指します。
- 誰一人取り残されず、安心して一人ひとりの個性や資質・能力を最大限伸ばせるよう、学びと挑戦（新たな価値を創造する力）、主体性（責任ある行動をとる力）、対話（対立やジレンマを克服する力）を念頭に、教育環境の充実を目指します。
- 学びを最前線で支える学校現場や教職員に対し、様々なかたちで寄り添う支援を一層充実するとともに、学校と地域・家庭との連携、協働を推進します。

3 社会教育環境の整備

- スポーツ教室、教養講座等の充実やレクリエーションの場の増加、創出を図るとともに、子どもたちの参加を促し、町民一人ひとりが生きがいを持つ魅力あるまちを目指します。
- スポーツや文化芸術活動の指導・伝承において、高い指導力や専門知識を有する後継者の発掘・育成・活用を目指します。
- 多様なスポーツ需要に対応し、全ての人が利用しやすいスポーツ環境の充実を目指します。
- 町指定の文化財や伝統的な文化にふれる機会を設けることにより、地元愛の醸成を目指します。
- 学校や家庭だけではなく地域全体で子どもたちの学びや成長を支えていくまちを目指します。
- 地域の高校や大学、企業等と連携し人材の育成と地域全体の活性化を目指します。

Ⅱ 親も子ものびのびと成長するための交流活動の推進

1 国内外友好交流の推進

- 子どもから高齢者まで全ての町民の国内外交流感覚をさらに育成するため、時代の変化に対応した交流のまちを目指します。
- 住民同士の交流を積極的に支援し、全ての町民が地域活動に気軽に参加しやすいまちを目指します。
- 地域の高校や大学と密接な連携を図り、国際教育環境の整備に努め、多様かつ特色ある教育活動を展開することにより、創造力やリーダーシップに富んだ人材の育成を目指します。また、地元定着の促進や地域経済の発展などの相乗効果により、地域全体の活性化に繋げ、賑わいのあるまちを目指します。

Ⅲ 親も子ものびのびと成長するための健康教育の推進

1 心身ともに健康な暮らしの実現

- 子どもの頃から家庭や学校で食生活・食習慣・栄養について考え、町民自らが「安全で健康に配慮した食事」を選択するために、「朝ごはん条例」6つの基本方針の周知浸透を継続し、必要な正しい知識が習得できる環境づくりを目指します。
- 生活習慣病を見直すための保健指導・健康教育・健康相談を利用し、個々の生活状況等を踏まえて多様なアプローチによる生きがいづくりや健康増進を図り、全ての人が心身ともに健康な暮らしをおくることができるまちを目指します。
- だれもが命を大切にし、助け合って生活できる地域づくりを目指します。